

# 世界に売り込め！ほくりく輸出サポートメール

令和7年9月5日 No.140  
北陸農政局

## もくじ

### ○農林水産省等からのお知らせ

#### 【新着】

- ◆《公募》令和6年度農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち海外サプライチェーン構築に向けた投資可能性調査緊急支援事業の公募について（締切：9月19日（金））
- ◆《公募》令和6年度農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち輸出環境整備緊急対策事業（国際的に通用する認証等取得緊急支援事業）の公募について（5次公募）（締切：9月19日（金））
- ◆《公募》令和7年度農林水産物・食品輸出促進対策事業のうち輸出環境整備推進事業（輸出先国規制対応支援事業）の公募について（5次公募）（締切：9月19日（金））
- ◆《お知らせ》令和8年度農林水産予算概算要求を取りまとめました

#### 【再掲】

- ◆ 食品輸出ビジネスプラン策定のためのセミナー＆ワークショップの開催（ぜひご参加ください）（締切：9月19日（金））
- ◆ 農林水産物等の輸出におけるよくある相談

### ○JETRO情報

- ◆【食品輸出ウェビナー】進化する米国食品市場：ニューヨークの現場から見る日本食の可能性（締切：11月9日（日））

### ○GFPクラブ

- ★GFPの登録数は令和7年9月1日現在 10,756件（内北陸地域は428件）

=====

### 農林水産省等からのお知らせ

- ◆令和6年度農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち海外サプライチェーン構築に向けた投資可能性調査緊急支援事業の公募について（締切：9月19日（金））

本事業は、海外での物流・商流等の拠点づくりを通じたサプライチェーンの構築に向けた民間企業の海外投資案件の形成に対する支援を通じて、農林水産物・食品の輸出等に関連する事業者の海外展開を推進するものです。海外での物流・商流等の拠点づくりを通じたサプライチェーンの構築に向け、農林水産物・食品の輸出等に関連する事業者が行う投資可能性調査に必要な経費を支援します。

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）

[令和6年度農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち海外サプライチェーン構築に向けた投資可能性調査緊急支援事業の公募について：農林水産省](#)

- ◆令和6年度農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち輸出環境整備緊急対策事業（国際的に通用する認証等取得緊急支援事業）の公募について（5次公募）（締切：9月19日（金））

本事業では、輸出拡大に繋がる、食品安全等に係る国際的に通用する認証（ISO22000、FSSC22000等）、輸出先国の政府、小売業者等が求める認証（ハラール認証等）、輸出先国において他国産との差別化が図られる認証（コーシャ認証、環境配慮に係る認証等等）等の新規取得に係る取組を行うために必要な経費を支援します。

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）

[令和6年度農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち輸出環境整備緊急対策事業（国際的に通用する認証等取得緊急支援事業）の公募について（5次公募）：農林水産省](#)

- ◆令和7年度農林水産物・食品輸出促進対策事業のうち輸出環境整備推進事業（輸出先国規制対応支援事業）の公募について（5次公募）（締切：9月19日（金））

農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略（令和2年12月15日付け農林水産業・地域の活力創造本部決定）に基づき、輸出の障害の克服に向けた体制整備の効果的な推進を図る必要があります。

このため、輸出の阻害要因となっている輸出先国・地域（以下「輸出先国」という。）の規制等の課題の解決に向けた民間団体等の取組に対し支援を行います。

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）

[令和7年度農林水産物・食品輸出促進対策事業のうち輸出環境整備推進事業（輸出先国規制対応支援事業）の公募について（5次公募）：農林水産省](#)

◆**令和8年度農林水産予算概算要求を取りまとめました**

農林水産省は、令和8年度農林水産予算概算要求を取りまとめ、8月29日に公表しましたのでお知らせいたします。

詳しくはこちら（農林水産省HP）

[令和8年度農林水産予算概算要求の概要について：農林水産省](#)

輸出関連予算はこちら（農林水産省HP）

[予算事業：農林水産省（maff.go.jp）](#)

【再掲】

◆**食品輸出ビジネスプラン策定のためのセミナー&ワークショップの開催（ぜひご参加ください）**

（締切：9月19日（金））

北陸農政局は、「輸出にチャレンジしたい!」、「更に輸出を拡大したい!」という事業者の皆様を対象に、参加型のワークショップを開催いたします。ワークショップでは、輸出に向け、各事業者の強みを生かすマーケティング戦略についての勉強会、輸出実績のあるアドバイザー企業からの事例紹介、商社やコンサルタントを交えた意見交換等を通じ、各事業者が輸出ビジネスプランの策定を目指します。プラン策定に当たっては、**コンサルタントから個別添削や助言を受けられる**など、全3回にわたる充実した内容となっております。**参加費は無料、会場は金沢、新潟の2か所からお選びいただけます**。またとない機会ですので、ぜひご参加ください。

【対象者】

農林水産物・食品事業者の方（輸出に取り組む意欲をお持ちで、既に輸出を行っている事業者の方やこれから輸出を検討している事業者の方等）

【全体の流れ】

- ・第1回マーケティング戦略勉強会 ※こちらの日程は終了しました。
- ・第2回セミナー&ワークショップ
- ・第3回ワークショップ

【申込締切】

第1回（マーケティング戦略勉強会）※こちらの日程は終了しました。

第2回、第3回（セミナー&ワークショップ）令和7年9月19日（金）17時00分

※受付は先着順とさせていただきます。

詳しくはこちら（北陸農政局HPリンク）

[食品輸出ビジネスプラン策定のためのセミナー&ワークショップを開催します：北陸農政局](#)

◆**農林水産物等の輸出におけるよくある相談**

農林水産物・食品の輸出相談窓口寄せられるよくある相談内容をご紹介します。

輸出の際は、輸出先国の定める様々な規制（検疫、食品添加物、残留農薬、表示等）に従う必要があります。また、輸入国政府等による検査・証明書の添付を求められることがあります。このため、国内で必要な手続きは、品目、輸出先、原料、原料の生産国等により異なります。

最終的に当該製品が相手国の規制を満たし、輸出可能であるかは、輸入業者等を通じて輸出先国規制当局に確認してください。

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）

[農林水産物等の輸出におけるよくある相談：農林水産省](#)

---

## JETRO情報

◆【食品輸出ウェビナー】進化する米国食品市場：ニューヨークの現場から見る日本食の可能性（締切：11月9日（日））

このたびジェットロでは、日本産食品の輸出拡大を目指す事業者様向けのウェビナーを開催します。

各地の現状を現地在住の専門家がコンパクトにお伝えするセミナーです。市場概況を知り、今後のビジネスの準備にお役立ていただきたく是非ご視聴ください。  
※本事業は、農林水産省からの補助金により実施するものです。

配信期間：2025年9月8日（月曜）10時00分～2025年11月10日（月曜）10時00分

※期間中いつでもご視聴可能です。

場所：オンライン開催（オンデマンド配信）

講演題目：進化する米国食品市場：ニューヨークの現場から見る日本食の可能性

講演時間：20分程度

概要：健康志向や多様性への関心が高まる米国食品市場。特にニューヨークでは、日本食が日常に浸透しつつあります。当セミナーでは、現地の市場動向、消費者・バイヤーのニーズ、そして認証の重要性など、日本食を取り巻く最新の状況をお伝えします。

詳しくはこちらから（JETRO HPリンク）

[【マーケットイン型海外コーディネーター事業】（食品分野）有望バイヤーとのオンライン商談マッチング | イベント情報 - ジェトロ](#)

---

## GFPクラブからのお知らせ

---

### ★GFPの登録数は令和7年7月31日現在10,756件（内北陸地域は428件）

令和7年9月1日現在で、GFPの登録数が10,756件（うち農林水産・食品事業者は5,967件）となりました。

北陸農政局管内（新潟県・富山県・石川県・福井県）の登録数は428件（うち農林水産・食品事業者は298件）となりました。

GFP会員登録すると、専門家による輸出診断、GFPコミュニティーサイトにおける事業者同士の直接マッチング、各種情報提供などのサービスが受けられます。

詳しくはこちら → <https://www.gfpl.maff.go.jp/>

\*\*\*\*\*

発行 北陸農政局農林水産物等輸出促進チーム

（北陸農政局 経営・事業支援部 輸出促進課）

E-mail：[hokuriku\\_yusyutsu@maff.go.jp](mailto:hokuriku_yusyutsu@maff.go.jp)

TEL：076-232-4233

\*\*\*\*\*

★過去のサポートメール、メール配信の登録・変更・停止は、下記URLによりお願いします。

<http://www.maff.go.jp/hokuriku/food/export//mm.html>